# 傾聴ボランティア養成講座

対象▶45歳以上で傾聴ボランティアとしての活動を考えているかた(要介護・要支援認定を受けているかた、この講座を受講されたことがあるかたを除く) 日時▶6月9日(金)・23日(金)・26日(月)、7月7日(金)、14:00~16:00。別途6月下旬に実地研修を予定(会場未定) 会場▶中央市民SC洋室4(市役所3階) 定員▶60人(抽選)申込▶5月26日(金)17:00まで長寿福祉課☎(888)5666

### キタスカ家庭教育講座

家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境を学びます。 対象 小・中・高校生、大学生がいる 親 日時 6月16日(金)から2月 19日(月)までに9回、10:00~ 12:00 先着 20人 申込 5月

**2**(893)5969

### みんなの掲示板①

23日(火)9:00から北部市民SC

■秋田西部菊花同好会の菊作り教室 日時▶5月28日(日)。基礎編が10:00~11:30、応用編が13:00~14:30 会場▶西部市民SC 問▶秋田西部菊花同好会の工藤さん☎090-8259-8819

### ■秋田子ども囲碁クラブ

文化庁の伝統文化親子教室事業。 対象▶小·中学生 日時▶1月まで の毎週日曜、10:00~12:00 会場▶秋田囲碁センター(中通) 受講料▶月1,500円 問▶日本棋院 秋田県本部☎(833)6976

# 催し

### シニア映画祭

「秋田市コインバス資格証明書」(68歳以上が対象)を提示したかたは各回500円で、その他のかたは各回800円で鑑賞できます。

### ■上映日程↗

# 弥生時代にタイムスリ

日時 6月3日(土)10:00~12:00

会場 弥生つこ村(御所野)

小学生以上(小4以下は保護者同伴) が対象です。火おこし体験と、差し茅という方法で竪穴住居の屋根 のふき替え(上の写真)を行います。参加無料。先着20人。

申し込み 5月22日(月)8:30から文化振興課☎(888)5607

# 文化財のあるまちを 楽しむマップづくり

### 参加無料 先着20人

「文化財イラストマップ雄和地区編」の 作成にあたり、一緒 にまち歩きをしなが ら地域の魅力を発見 しませんか。



- ①6月4日(日)10:00~12:00
  )講話とグループ作り
- **②6月11日(日)**10:00~15:30 **)**まちあるき
- ③6月24日(土)10:00~12:00掲載情報の検討
- …①③の会場は雄和市民サービスセンター

申込

5月22日(月)8:30から 文化振興課☎(888)5607

6月6日(火) 幸福の黄色いハンカチ6月13日(火) 武士の家計簿6月20日(火) わが母の記6月27日(火) 日本のいちばん長い日上映時間 10:30~ 会場 ルミエール秋田(アルヴェ2階) 先着 各150人

チケット販売▶5月20日(土)からルミエール秋田☎(884)7450

### ふるさと再発見セミナー 出羽柵を歩く

秋田城跡歴史資料館の見学と寺内 地区の史跡などを巡ります。北部 市民SCに集合しバスで移動。 日時▶6月1日(木)12:50~16:00 観覧料など▶250円 先着▶15人 申込▶5月22日(月)9:00から北部 市民SC☎(893)5969

### みんなの掲示板②

#### ■あきた産デーフェア

県産の新鮮な野菜や、県産食材を使った加工品などの直売市。 日時▶5月20日(土)9:30~16:00 会場▶秋田駅西口大屋根下 問▶同出展者協議会☎(872)1626 ■秋田大学鍵盤の会p.f.第30回定

期演奏会 クラシックやポップス

など。日時▶5月27日(土)14:00~ 会場▶アトリオン4階音楽ホール 定員▶150人 問▶同会の角田さん ☎080-1252-1674

### ■秋田考古学協会春季研究会

「東北北部の見えざる弥生の鉄をめ ぐって-弥生時代前・中期の日本海 沿岸の交流-」と題した講演など。 日時▶6月3日(土)15:00~17:00 会場▶文化会館4階第6会議室 問▶秋田考古学協会事務局の高橋 さん☎090-1491-7384

#### ■人権教室 in 大森山動物園

オモリンクイズ大会や紙芝居な ど。動物園への入園料720円(高 校生以下無料)が必要です。

対象 小学校低学年までの親子 日時 6月4日(日)13:00~13:30 会場 大森山動物園森のステージ 問 秋田地方法務局人権擁護課の 手賀さん (862)1443

■秋田県三曲連盟の三曲演奏会 創立50周年を記念した箏・三絃・

創立50周年を記念した箏・二絃・ 尺八の演奏。

日時▶6月11日(日)12:00~ 会場▶秋田県民会館大ホール 入場料▶2,000円(高校生以下無料) 問▶同連盟事務局☎(866)2605 ■文中「SC」はサービスセンターの略。

#### 講 座

## ガラスボトルクラフト教室

空きビンを電気炉で変化させて、 花びんや小物入れを作ります。 日時 6月2日(金)9:30~11:30 会場》雄和市民SC 先着》10人 申込▶5月22日(月)9:00から雄和 市民SC☎(886)5540

### 和アートで心のマッサージ

パステルをパウダー状にして指で 絵を描くことを通して、明日への 元気を取り戻す方法を学びます。 日時▶6月9日(金)10:00~11:30 会場)中央市民SC洋室4(市役所3 階) 材料費▶300円 先着▶20人 申込 5月22日(月)8:30から生活 総務課 (888) 5650

# 花と緑のガーデニング

季節の花の植え方、育て方、楽し み方を学びます。日時▶6月2日 (金)10:00~ 会場)一つ森公園コ ミュニティ体育館 参加費▶500 円 先着▶24人 申込▶5月22日 (月)9:00から秋田市緑化推進委員 会(秋田市総合振興公社内)

**2**(829)0221

## 佐竹氏入部のころ

佐竹義宣の入部から幕末まで、秋 田の史跡や地名、出来事、人物な ど幅広く学びます。講師は歴史作 家の土居輝雄さん。

日時▶6月6日(火)・8日(木)、13:30 ~15:30 会場)ほくとライブラ リー明徳館2階研修室

資料代 510円 先着 40人 申込 5月22日(月)9:00から佐竹 史料館☎(832)7892

#### 学芸員と美術散歩 千秋美術館連続講座 遙かな歴史の旅 韓国編



 $\blacksquare$ 

6月17日(土)14:00~15:00 千秋美術館3階講堂

東洋最大級の展示施設「国立中央博物館」を手始めに、地方都市・ 扶余、慶州の名所旧跡をご紹介します。聴講無料。先着50人。

申し込み 5月22日(月)9:30から千秋美術館☎(836)7860

\*広報あきた5月5日号に掲載した、第1回スペイン編の記事に誤りがありました。 プラド美術館の所在地はマドリードです。訂正しておわびします(千秋美術館)。

# 伝統の食と文化「ゆうわ」次世代へ

料理教室。品目は豆乳ババロア、 かぼちゃようかん。

日時 6月14日(水)10:00~11:30 会場》雄和市民SC 材料費》600円 **先着** 16人

申込▶5月22日(月)9:00から雄和 市民SC☎(886)5540

## 秋田テルサの料理教室

時間は10:00~13:00(③は夜の 部18:30~21:00もあります)。 会場と申し込みは秋田テルサへ。

**2**(826)1800

- \*開催日、参加費、定員の順で記載。
- ①抹茶のメロンパンとゼリー
- 6月8日(木)、1,600円、12人
- ②郷土菓子(年輪、しんこだんご)
- 6月12日(月)、1,500円、12人
- ③パティシエが教えるマカロン 6
- 月14日(水)、各2,400円、各16人 ④男子厨房に入る オムライス
- 6月17日(土)、1,000円、16人
- ⑤初心者歓迎 飲茶料理
- 6月23日(金)、1,500円、16人
- ⑥笹巻きと笹の押し寿司
- 6月30日(金)、1,500円、16人

# 卸売市場の料理教室

18歳以上のかた(お子さん連れは

不可)で各教室とも両日参加できる かたが対象です。会場は、秋田市 卸売市場管理棟2階(外旭川)。定 員各18人(定員超は抽選)。申し込 みは、はがきに、講座名、住所、氏 名、性別、年齢、電話番号を書い て、5月29日(月)まで次の宛先へ。 〒010-0802 外旭川字待合28 あきた市場マネジメント(株)

**2**(869)5294

#### ■市場発 旬の魚菜(さかな)料理教室

市場ならではの旬の魚介と野菜を 使った料理。日時▶6月9日(金)、 7月7日(金)、10:00~13:00 材料費など▶2,000円

# ■手軽にできるベジフル料理教室

家庭で手軽に作れる料理。

日時▶6月12日(月)、7月14日(金)、 10:00~13:00

材料費など▶1,200円

# 若者支援ボランティア養成講座

他人との関わりや働くことに悩み を抱く若者の、就労や社会参加の お手伝いをするかたを養成しま す。大学教授の講話や実習など。 日時 6月16日(金)から月1回程度 で全6回、14:00~16:00(予定) 会場 ジョイナス(千秋) 定員 30人 申込▶あきた若者サポートステー ション☎(853)4367

表紙の はなし

海に囲まれた国だからこそ発達した海運業。豊かな食の交易や都の流行文化の先取り、 さらには遠い異国の地との交流など、思いを巡らせるだけでロマンが広がりますね。 北前 船の日本遺産認定を契機に、さらにいろんな交流が生まれそうな予感がしませんか?

